

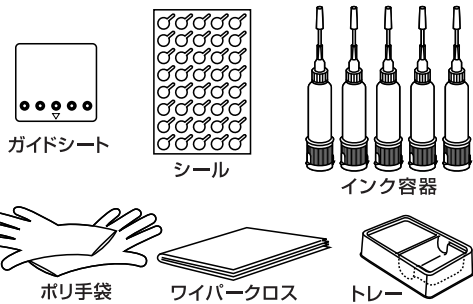
THR-020E インクジェットプリンタ用
詰め替えインク
取扱説明書

EPSON
IC5CL02/03 用

カラー

セット内容明細

インク容器 マゼンタ(40cc入り) 1本
インク容器 シアン(40cc入り) 1本
インク容器 イエロー(40cc入り) 1本
インク容器 ライトマゼンタ(40cc入り) 1本
インク容器 ライトシアン(40cc入り) 1本
ガイドシート 1枚
トレイ 1個
シール 40枚
ワイパークロス 1枚
ポリ手袋 1セット
取扱説明書 1枚



インク詰め替えの手順

必ずこの取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行ってください

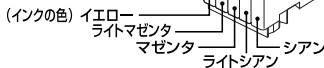
詰め替える前に

●詰め替えには一定量のインクが必要です。
カートリッジ内に満量入らないと、印刷不良の原因になります。インクの残量がIC5CL02で2.8cm、IC5CL03で3cm以下の場合は、新たに購入していただいた詰め替えインクと一緒にお使いください。



●カートリッジの構造

カートリッジの構造は図のように5色のインクが別々に入っています。



長期間プリンタをお使いになっていない場合、詰め替えを行う前に必ず印字ができるかどうかご確認ください。

●詰め替えるタイミングについて

プリンタの説明書に従い、下記の項目を実施してください。
1. カートリッジのプリントヘッドをクリーニングします。
2. セルフテストを行い、印刷が鮮明かどうか確認してください。

●印刷が鮮明な場合、カートリッジ内にまだインクが残っていますので続けてご使用になれます。
●印刷がかすれたり、全く印刷しない場合は、インクがほとんど残っていませんので、下記の要領でインクの詰め替えを行ってください。
●インクがすれの原因になりますので、詰め替えは全色行ってください。

ご準備ください



乾燥しやすい場所では作業しないでください

印刷ヘッドやカートリッジに残ったインクが凝固し、故障の原因となる恐れがあります。

詰め替え方法

▲注意



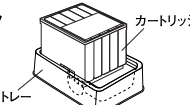
プリンタの故障の原因となる作業です



インクの飛び散りの原因となる作業です

1 カートリッジをトレイに固定する

図のようにカートリッジのインク出口が溝にはまるように正しくセットしてください。



2 カートリッジにインク注入口を開ける

付属のガイドシートの矢印をインク出口のある方向に合わせてセットしてください。ボールペン等の先をガイドシートのガイド穴に差し込んで全ての色の注入口(5カ所)を開けてください。



3 インク容器からゴムキャップを外す

付属のポリ手袋を着用しインク容器を立てた状態のまま、ノズルからゴムキャップをゆっくりと抜き取ってください。

ボトル部分を持つと圧迫されたインクが飛び出る恐れがあります。必ずキャップ部分を持って作業を行ってください。

4 インク容器のノズルをインク注入口に差し込む

インク注入口にインク容器のノズルを上に向けたまま近づけ、ゆっくりとインク注入口にセットして奥まで差し込んでください。

※インク容器が垂直にセットされていないと、インク容器の自重で自動注入中に転倒する恐れがあります。必ず垂直にバランスよくセットしてください。

5 キャップを開けてインクを注入する

インク容器の底部にあるキャップをゆっくりと開けてください。自動注入方式によって自動的にインクがカートリッジに注入されます。カートリッジのインク出口からインクが垂れ落ちて来たらすぐに、ゆっくりとキャップを閉じてください。

キャップを乱暴に開閉するとキャップに付着していたインクが飛び散る事があります。充分ご注意ください。

自動注入方式について
自動注入方式は、空気穴からボトル内部に空気を供給することによって、自動的にインクを注入する仕組みになっています。ただし、カートリッジも完全に密封されている訳ではありませんので、空気圧によって注入が自動的に停止したりする訳ではありません。必ず注入時にも目を離さず、インクが溢れそうになった場合、すぐに注入を停止してください。

自動では止まりません!

6 注入口にシールを貼る

カートリッジのインクを注入した注入口を完全に覆い隠すようにシールを貼り付けてください。

※シールを貼ることによりインクの垂れ落ちを止めますので、注入終了後はすぐに行ってください。

シールは確実に貼り付けてください。

7 インク容器を抜き取りゴムキャップをする

インク容器底部のキャップが確実に閉まっている事を確認して、ゆっくりとインク容器を引き抜き、インクが落ちないように充分注意しながら、ノズルが上になるようにひっくり返してください。インク容器をひっくり返したら、インク容器を立てた状態でゆっくりと確実にゴムキャップをしめてください。

※インク容器を強く握るとインクが飛び散る恐れがあります。充分ご注意ください。

※ゴムキャップがゆるいと、空気が侵入してインクの劣化の原因となります。必ずきちんとはめ込んでください。

使い終わったインクは、ビニール袋等で密封して保管してください。

カートリッジは立てた状態で保管してください。

8 3～7の作業を全色行う

3～7の作業を全色行ってください。作業終了後、カートリッジの全面をワイパークロスで充分に拭き取ってください。

※一度プリンタからカートリッジを外すと、空気がカートリッジ内に入り込み印字に影響を与えます。全ての色にインクを注入することによりそれを解消します。

インクカートリッジにインクが付着していると、プリンタ内部で凝固して故障の原因となる事があります。

9 プリンタにカートリッジをセットする

カートリッジはコーナー部分を持ってトレイから静かに外し、プリンタに装着してください。カートリッジ内のインクの状態を安定させるため、装着したまま2時間程度放置してください。

※インク出口からインクがこぼれそうな場合は、付属のワイパークロスに軽く吸収させてください。

10 セルフテストを行う

プリンタの取扱説明書に従い、プリントヘッドのクリーニングを行った後、セルフテストを行ってください。

※印刷が安定するまでクリーニングテストを繰り返してください。

※印刷が安定しない場合は、カートリッジ内のスポンジにうまくインクが吸収されていない可能性がありますので、プリンタ内で半日(10時間以上)放置した後にテスト印字作業を繰り返してください。

2回目以降はインク注入口に貼ったシールをはがし、同じ手順で詰め替えを行ってください。

トラブル発生時には裏面の対応策をご確認ください。